

NEWS 310

Vol.06 平成 30 年 11 月号

NEWS 310（ニュース サド）は佐渡観光交流機構の会員様向けニュースレターです。佐渡観光交流機構は、会員様はじめ佐渡の観光に関わる様々な方々の意見を尊重します。ご意見、ご感想をぜひお聞かせください。また、観光 PR のための写真画像、映像、イベント情報等がございましたらご提供いただけますと幸いです。佐渡観光交流機構を今後ともよろしく願いいたします。

◆新潟・庄内デスティネーションキャンペーン全国宣伝販売会議とエキスカーションが行われま

した

10月16日（火）午後から朱鷺メッセを会場に来年の新潟DCに向けた全国宣伝販売促進会議が開催されました。午前中はプレエキスカーションとして、新潟港佐渡汽船ターミナル内にて鬼太鼓の披露や佐渡食材を活用した昼食（おにぎり2種・4種盛り・すりみ汁・番茶）の提供を行い、60名の旅行会社の参加者や会議スタッフ等の関係者の方々に佐渡食材を味わっていただきました。翌日には、佐渡エリアのエキスカーションとして1泊2日の行程で全国の旅行会社やメディアの方60名による現地視察を行いました。あいにくの天候でジェットfoilが欠航になったため、カーフェリーでの来島となり、初日から行程を変更しながらの視察となりましたが、夕方からは佐渡の観光関係者との交流会も行われ意見交換を行いました。翌日も搭乗予定便のジェットfoilが欠航の恐れもあったことから、初日同様に行程を変更せざるを得ない状況でしたが、何とか実施することができました。食に関する立寄りが多かったため満足度も高かった一方で、初めて佐渡に来た方も多かったため、基本的な観光ポイントを回りたいという声も聞こえました。

◆サイクリングモニターツアーを実施しました

特定有人国境離島地域活性化交付金を活用したサイクリング事業の中の一環で、10月6日（土）、クロスバイクを用いたガイド付きサイクリングモニターツアー（加茂湖一周コース）を開催しました。佐渡東警察署交通課による安全講習を受講し、修理法の講習を受けたガイド3名が、約3時間、8歳から成人まで合わせて17名の参加者を先導しました。参加者からは、「加茂湖周辺の景色がよく気持ちよく走れた」「次は海の近くも走ってみたい」などの声をいただきました。今後も引き続き、サイクリングガイドの育成とあわせ、コースの整備、確立を行っていきます。

◆SNOWPEAK 椎崎諏訪神社キャンプイベントを実施しました

5月26日に実施したキャンプメーカースノーピークと当機構とのコラボイベント「Local Wear Tourism」の第二弾を10月13日（土）～14日（日）に実施しました。キャンプの場所は第一弾と同じく椎崎諏訪神社。1日目は地元の漁師さんの協力による佐渡の新鮮な魚介類でのバーベキューを楽しみ、参加者と地元の方とで焚火を囲みながら能舞台での鬼太鼓を鑑賞。2日目は場所を岩首棚田へ移し稲刈り体験（一回目は田植え体験）。そして地元の方による郷土料理と新米の昼食が振る舞われ、楽しい交流イベントとなりました。参加者はほぼ佐渡が初めての関東圏のお客様でしたが、ヨーロッパやアメリカからのお客様も参加され、佐渡の恵まれた自然や食、そして地元との交流に大変満足されました。佐渡には恵まれた自然がたくさんあるのでそこでキャンプを通して体験、交流のできるプランを造成できるよう計画していきたいと思っております。

◆佐渡鈍翁茶会 2018 参加ツアーを催行しました

10月20日(土)、21日(日)の2日間、相川地区の佐渡奉行所を会場に、佐渡鈍翁茶会2018が開催されました。益田孝は相川出身で明治時代に旧三井物産を設立した実業家です。茶人としても高名で鈍翁と号し、「千利休以来の大茶人」と称されました。当日は茶席2席のほか鈍翁の書や愛用した品々の展示が行われました。2日間で300人ほどのお客様が参加し、文化薫る一日を満喫しました。佐渡観光交流機構では、送迎付きバスツアーを催行し、27名が参加しました。

◆上野駅での産直市に参加しました

10月25日(木)～27日(土)の3日間、JR上野駅にて上野産直市が開催され、観光PRを行いました。金塊つかみ体験と、ゆるキャラ「サドッキー」「ブリカツくん」、「たらい舟娘」によるPRタイムもあり、連日多くのお客様へ観光情報をお届けしました。上野駅という土地柄もあり、アメリカ、フランス、タイ、中国、アルゼンチンなど、多くの外国人観光客がいらっやいました。デスティネーションキャンペーンを来年に控えていることもあり、12月に千葉、3月に大宮で産直市が予定されています。今後はパンフレットの配布で終わるのではなく、実際に誘客につながるような効果的なPR方法を検討していきたいと思えます。

◆民泊勉強会を開催します

佐渡観光交流機構では、学校教育の一環として農村ホームステイに取り組んでいます。今年6月に住宅宿泊事業法(民泊新法)が施行され、一般の家庭でも民泊を実施しやすくなりました。教育の一環ではなく旅行者を民泊させる場合、行政の許可が必要になります。勉強会では、民泊に取り組んでみたい方を対象に民泊を実施する際に必要なルールや民泊のおもしろさを学びます。11月9日(金)13:00～新潟経営大学教授の出口高靖様を講師にお招きし、あいぽーと佐渡の多目的ホールにて開催します。ぜひご参加ください。

◆11月のおすすめイベントを紹介します

各イベントの詳細は「さど観光ナビ」新着情報にて紹介しています。

- ◆11月9日(金) 民泊勉強会「民泊の制度とおもしろさ」13:00～あいぽーと佐渡にて
- ◆11月11日(日) 佐渡さかなまつり2018 魚袋詰め放題、マグロの重さ当てクイズなど。佐渡水産地方卸売市場にて。
- ◆11月11日(日) カフェ#はっしゅたぐ 島内女子高生6名による企画。あいぽーと佐渡にて。
- ◆11月24日(土)・25日(日) 大崎そばの会 郷土料理と伝統芸能の楽しいイベント。大崎活性化センターにて。
「大崎そばの会」の申し込みは南佐渡観光案内所(0259-86-3200)まで。